



輝く未来の、お手伝い。

グループ会社向け法務コンサル (会社法・民法・税法等に関するコンサルティング)

TOMA税理士法人
TOMA行政書士法人
TOMAコンサルタンツグループ株式会社

グループ会社にありがちな現状とありがちな問題点

◆グループ会社にありがちな状況

- ・グループ会社間の取引があるにも関わらず、契約書がない可能性がある。
- ・グループ会社間の取引に関する契約書があるが、実態と異なる(メンテナンスがされていない)。
- ・グループ会社各社の定款の改定や重任登記などが滞っている。



◆グループ会社にありがちな問題点

- ・グループ会社のそれぞれが別の会社という認識が不足する傾向がある。取引実態に合ったものを整えていないと恣意性を疑われ、税務調査等でも問題になる可能性が高い。場合によっては、想定外の大きな税負担リスクがある。
- ・グループ会社間の役割分担が不明確になると、グループとしての統制に問題がでる。オーナー一族、経営者側にとって問題がない場合でも、客観的合理性を欠くと、従業員の理解を得られなくなる。その結果、従業員不正、業務ミスを招く可能性が高まる。
- ・現状の定款が分からなくなってしまう。登記の懈怠により、職権解散のリスクもあり。
- ・過去の方針や対策などで構成されたグループ各社の位置づけが形骸化して、これからのビジネスモデルに合わないことがある。

グループ会社向け法務コンサルの内容

- ◆グループ会社内の各種書面の確認(会社法、民法、各種業法の観点及び税務上の観点から)
 - グループ会社間取引に関する契約と契約書の確認(不動産賃貸、業務委託、出向等)
 - グループ各社の定款、議事録、登記情報等の確認

- ◆問題点の抽出と今後の課題の設定
 - ①会社法、民法、各種業法の観点から
 - ②税務上の観点から(必要に応じて、国税局のOBによる確認もあり)

- ◆不足事項の補完及び今後の注意点の提示

グループ会社特有の問題点を把握し、整備することで想定外の税務負担等のリスクを最小限に抑えることにつなげます

第一段階

■ヒアリング・現状把握

ご用意いただくもの:

- ①グループ会社一覧
- ②取引関係図
- ③グループ会社間契約書 等

■取引の整理

■監査(会社法等、税務上の観点から)

- ・各種書面を確認し、現状を把握する
- ・問題点の洗い出し
※必要に応じ、国税局OBによる確認
- ・今後の課題の検討・提示

注意: ボリュームによっては、抽出して
監査いたします。

<レポート内容>

■会社法上の書類の整備の状況

各社について以下の内容を報告

- ①定款診断結果
- ②登記状況
- ③議事録の作成状況・議事録の内容
- ④問題点及び改善必要箇所の提示

■グループ間取引の整理

- ①取引に関する契約書の有無の整理
- ②契約書の作成が必要な取引の把握

■まとめ

- ①問題点・リスクの提示(会社法等、税務上)
- ②次のステップのご提案

問題を解決するためには、次のステップへ

第二段階

- 不足箇所・補完が必要な箇所の整理
- 今後の注意点・仕組みの提案
- 実査・現状確認(必要に応じて)



整備した書類等をお渡しします。

<たとえば・・・>

- 会社法関係
 - ① 改定した定款
 - ② 株主名簿
 - ③ 議事録作成のスケジュール管理表
 - ④ 議事録作成の業務フロー
 - ⑤ 役員の任期管理表
 - ⑥ 各種書類の仕分け用のファイリング
- グループ間取引
 - ① 税務上の観点も踏まえた取引の整理・見直し
 - ② 作成した契約書
 - ③ 改定した契約書